

第3節 生活機能の維持・向上

10. 生活習慣病の発症予防・重症化予防

【取組の方向性】

生活習慣病を予防することや自分自身の健康状態を把握すること、健康管理をすることは、健康寿命の延伸のために重要です。

生活習慣病予防の第一歩として、健（検）診を多くの市民に受診してもらい、自らの健康状態の把握と生活習慣を改善できるよう支援していきます。

【市民の取組】

- ☐ 年1回定期健診とがん検診を受けて、からだの状態を確認しよう
- ☐ 適正体重を知り、維持しよう
- ☐ 減塩・禁煙・体重管理など、血管を労わる生活をしよう
- ☐ かかりつけ医・かかりつけ薬局を持とう
- ☐ 健康相談や健康教室などに積極的に参加しよう

【市の取組】

取組内容	担当課
特定健康診査※1・特定保健指導※2の受診率向上を図るための普及啓発、受診勧奨	すこやか子育て課
特定健康診査受診率の向上のための「みなし健診」の導入	
生活習慣病予防のための適切な食生活・運動習慣について正しい知識の普及	
医療機関と連携した、生活習慣病の重症化予防の取り組み	
がんの早期発見・早期治療のため、がん検診の受診勧奨	
がん検診精密検査未受診者への受診勧奨	
歯周疾患検診の実施、推進	
骨粗しょう症検診の実施、推進	
健（検）診結果至急連絡値該当者への連絡・訪問	
健（検）診の推進、健（検）診結果を踏まえた健康相談	
がん教育の実施	すこやか子育て課 学校教育課

※1 特定健康診査：40～74歳までの対象者に対して、生活習慣病予防のために実施しているメタボリックシンドロームに着目した健康診査。

※2 特定保健指導：生活習慣病の発症リスクが高い方に対して、生活習慣病の予防や健康維持・増進を目的として、専門スタッフ（保健師、管理栄養士等）が保健指導すること。

【関係団体との連携】 取組を推進するため、関係団体と協力・連携していきます

置賜保健所、南陽市東置賜郡医師会、南陽市東置賜郡歯科医師会、南陽・東置賜地区薬剤師会、南陽検診センター、山形県栄養士会、南陽市食生活改善(母子保健)推進員連絡協議会、教育機関

【評価指標】

項 目		現状値	目標値	目標値 根拠
特定健診の受診率		44.7%※1	60.0%	データヘルス 計画目標値※4
がん検診の受診率	胃がん	20.0%※2	25.0%	
	大腸がん	35.3%※2	40.0%	
	乳がん	33.4%※2	60.0%	国準拠
	子宮頸がん	26.9%※2	60.0%	
	肺がん	36.2%※2	60.0%	
がん検診精密検査受診率		77.0～ 88.9%※2	95.0%	県準拠
特定保健指導実施率（終了率）		60.5%※1	79.0%	データヘルス 計画目標値※4
特定健診における血圧有所見率 （収縮期血圧 130 mm Hg 以上）	男性	62.5%※3	減少	県準拠
	女性	57.7%※3		
特定健診におけるコレステロール 有所見率（LDL 120mg/dl 以上）	男性	44.4%※3	減少	
	女性	52.0%※3		
特定健診における血糖値有所見 率（HbA1c5.6%以上）	男性	73.7%※3	減少	
	女性	74.5%※3		
特定保健指導による特定保健指導 対象者の減少率		20.8%※1	12.0%	データヘルス 計画目標値※4

※1 令和5年度法定報告

※2 令和5年度がん検診結果

※3 令和5年度国保データベース（KDB）健診有所見者状況

※4 第3期データヘルス計画